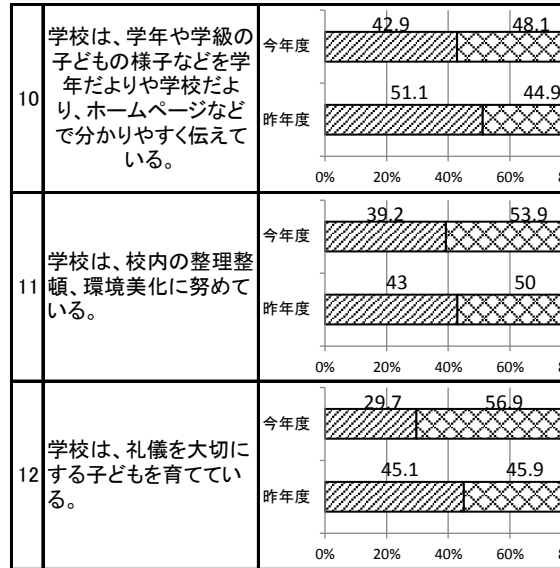
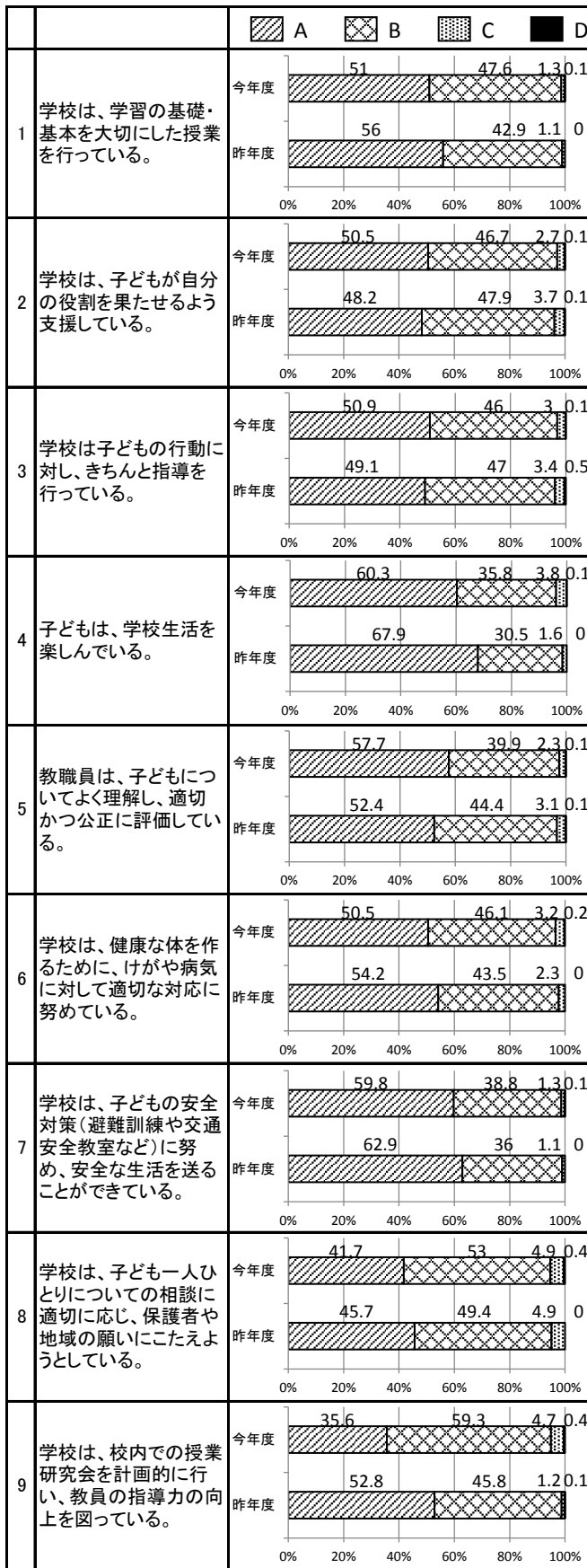


令和2年度 学校評価 保護者・地域アンケート 集計結果

A そう思う B だいたいそう思う C あまりそう思わない D 思わない 数字は%です



※提出率 72.6%(昨年度72.1%)

今年度の結果について

今年度は感染症拡大防止のため、保護者や地域へ来校していただく機会をほぼ設けることができず、そのような中で学校便りやホームページ、お子さん下校時の様子等から学校評価へのご協力ありがとうございました。

全体的にはA評価のポイントが下がり、B評価が増えています。保護者や地域の皆様のご意見を参考に、反省や検討を重ねていき、学校の様子を発信してまいります。

2 学校は、子どもが自分の役割を果たせるよう

多くの行事等が縮小・延期・中止になっています。活動や学級・学年での取組の中で一人ひとりが役割活動できる機会を設けています。活動できる場や時間が減っていますが、その時間だけの活動にならないよう取組や他の活動へつなげるよう今後も検討してまいります。

5 教職員は、子どもについてよく理解し、適切に評価している

8 学校は、子ども一人ひとりに対しての相談に適切に応じ、保護者や地域の願いにこたえようとしている

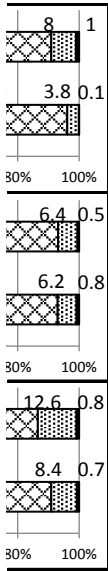
臨時休業があったり、授業参観・懇談会ができなかったからこそ教職員一同子ども達の様子をしっかり見届けていこうと取り組んでまいりました。その点からA評価のポイントが上がった半面、個人面談でしか設けられなかったことから8の項目でA評価の割合が下がりました。

このような状況下で、保護者や地域の皆様とどの機会を設けたらよいかを考えていきたいと思っております。

10 学校は、学年や学級の子どもの様子などを学年だよりや学校だより、ホームページなどで分かりやすく伝えている

今年度は来校の機会が少なかったからこそ充実感を感じられなかった点ですが、「発信が少なく、学校の様子に伝わりにくい」というご意見がありました。個人情報保護の観点から、今後の情報発信の仕方を考えてまいります。

入手にしながら、今後の情報提供の仕方を考え、
いく必要を感じています



)

或の皆様にと
 助けてください。
 の話や登
 とうござい

弱くなって
 これからも
 いきたいと

支援してい

が、特別
 割をもち、
 時間が限ら
 らず、継続して
 いきます。

つ公正に

簡切に応

かたりし
 守り、支
 5の項目で
 話す機会
 イントが下

ように話す
 ます。

**半年日より
 えている**
 させなけれ
 様子に分
 護の観点も
 取り組んで

